

同窓会報

2012年(平成24年)12月1日発行

[発行] 四日市大学 同窓会事務局

〒512-8512 四日市市 萱生町1200

TEL&FAX 059-365-6791

E-mail dousou@yokkaichi-u.ac.jp



同窓会設立20周年記念パーティー

CONTENTS

■ご挨拶(会長 伊藤 清)	
■学長ご挨拶	1
■経済学部にあゆみと今後の展望	1
■環境情報学部にあゆみと現在	2
■総合政策学部にあゆみと今後の展望	2
■同窓会設立20周年記念パーティー開催	3~4
■頑張ってます、同窓生	5
■第7回 ゴルフコンペ	5
■総合政策学部 学部同窓会 開催	6
■同窓会成績優秀者奨学金授与	6
■平成24年度同窓会総会報告	6
■四日市大学の沿革と同窓会のあゆみ	7~8
■懐かしの先生、職員の方は、今	9~10
■経済経営学科新設	11
■四日市大学 平成25年度入試概要	11
■大学NEWS	12
■就職活動状況	13
■コミュニティカレッジだより	13
■四日市大学の社会連携活動	14
■同窓会掲示板	

ご挨拶

四日市大学同窓会

会長 伊藤 清

四日市大学同窓会会長の伊藤清です。
同窓会会員の皆様には、日ごろより同窓会活動にご支援ご協力をいただき誠にありがとうございます。

当会は、1992(平成4)年に設立されて以来、今年で20周年を迎えました。
これを祝して、6月9日、四日市都ホテルにおいて「同窓会設立20周年記念パーティー」を開催しました。

パーティーには、宗村学長をはじめ多くの先生方のご来臨を賜り、また、150名の同窓生にもご出席いただき心より御礼申し上げます。

前半は、2012年度 同窓会総会を開催しました。2011年度の事業報告及び決算報告、次いで2012年度事業計画と予算報告が審議され可決されました。

その一方で、これからも同窓会活動を盛り上げる為にも、同窓生間のネットワーク構築のあり方について、また、母校の発展に寄与する体制づくりを検討する必要があることなどもご意見として



【P7】四日市大学の沿革と同窓会のあゆみ



【P5】頑張ってます、同窓生[1期生 須藤綾さん]



【P6】総合政策学部 学部同窓会

ていただきました。今後、これらの課題について役員会でしっかりと議論し、新たな事業展開として進めていきたいと考えています。

後半の記念パーティーは、9期生の黒田郭格さんが司会を担当いただきました。

初めての司会と言う事で、大変、緊張されており何度もセリフを噛んでおられました。一生懸命にパーティー進行に尽力いただきました。

大学紹介ビデオの上映では、新しい設備や懐かしいキャンパスの紹介に、参加者は驚いたり、懐かしんだり大変盛り上がりしました。

中でも、パーティー後半に催された「大抽選会」では、1等賞 iRobot 自動掃除機 ルンバ、2等賞 DAIKIN 加湿空気清浄機「うるおい光クリエール」、...など、多くの賞品を抽選される度に歓声が起きました。これを楽しみにされている方が大勢いらつしやるのがわかりました。

楽しい時間は早いものであつという間に2時間が経ち、最後は学歌「光と風と」を合唱してパーティーの幕を閉じました。

次回、2017年の同窓会25周年記念には皆様の積極的な参加をお待ちしています。
それでは5年後にまた会いましょう。

ご挨拶

四日市大学同窓会 設立20周年によせて

学校法人暁学園 理事長
四日市大学 学長
宗村 南 男



四日市大学は、1988(昭和63)年公私協力型大学として誕生し、今年で開学25年目を迎え、同窓会も20周年を迎え、この上もない慶びであります。

開学当時は、経済学部のみで単科大学でスタートしましたが、その後、環境問題が重要なテーマとして注目されるようになり、1997(平成9)年には、文系理系の両面から環境問題に取り組む環境情報学部を設立し、また2001(平成13)年には、地域住民や地方自治体あるいは企業と連携しながらまちづくりに創造的に取り組む総合政策学部を開設し、現在では3学部を擁する三重県下最大の私立大学となりました。

キャンパスも開学当時から、講義棟はじめ体育館、コンピュータ設備の充実、実験棟(環境情報学部)、運動施設の整備(第1グラウンド、第2グラウンド、テニスコート、第2テニスコート)、駐車場の拡張等々の事業を着実に進めると共に、附属機関として、情報センタ―(図書館)、四日市大学研究機構(関孝和数学研究所、サステイナビリティ研究所、

公共政策研究所)、コミュニティカレッジなどの充実を図ってきており、なお、2007(平成19)年には、暁学園の一員として四日市大学のキャンパス内に四日市看護医療大学が設立されました。

2010(平成22)年度には、日本高等教育評価機構による大学評価を受け、条件も特になく、当機構の定める大学評価基準を満たしていることと認定されました。大学といたしましては、明るい和やかな雰囲気の中にも、常に建学の初心にかえり、学園綱領「人間たれ」にそった教育に徹すると共に、絶えず新しい社会の要請を先取りしていく姿勢をもつて、日々の教育に情熱を傾注していきたいと思います。

第一回卒業生を1992(平成4)年3月に送り出して以来、2012(平成24)年3月で本学卒業生は8173名となり、実社会で頑張っておられる皆様の活躍を心から期待し、応援する次第であります。どうか今後も機会があれば母校へもお立ち寄りいただき、四日市大学に温かいご支援ご指導をお願い申し上げます。



経済学部のあゆみと 今後の展望

経済学部長
教授 富田 与

ここ何年か、同窓生と会う機会が多くなっています。私の着任前の卒業生、あるいは私の講義を受けていた卒業生やゼミ生だった卒業生もいます。経済学部が企画した研究会や企業訪問の時、あるいは、CTYでコメンテーターをしていたこともあり、外部のイベントや道などで声をかけられることもあります。

経済学部卒業生は、開学から2012年9月卒業生まで合わせて5924名。経済学科が2924名、経営学科が2932名、そして現代ビジネス学科が68名です。この数字を見ると、同窓生と会う機会が多くなるのももつとまだとあらためて思います。それと同時に、お会いした同窓生のお話を思い出すにつけ、同窓生の皆さんが地域のなかで確実に地歩を固めていらしやることを実感し、現役の学部長として誇らしくすら感じます。

世の中には「変わらないもの」と「変わり行くもの」があると思います。これは四日市大学経済学部も同様です。同窓生の皆さんが支える「変わらないもの」と現役の学生諸

君が担う「変わり行くもの」。私たち教員の役割は、そうした「変わり行くもの」と「変わらないもの」の橋渡しをしていくことだと思っています。

経済学部では、来年度から新学科が発足いたします。経済学科と経営学科を統合させて、経済経営学科という新しい学科を創りました。現代ビジネス学科の経験を活かし、経済学科と経営学科の伝統を継承したうえで、いくつかの新しい要素を組み込みました。特に、フィールド(現場)を重視したカリキュラムでは、すでに社会で活躍している同窓生の皆さんにも協力をお願いする場面が出てくると思います。そんな時はご助力をお願いします。

同窓生の皆さんも、ぜひ、懐かしいあの時代を訪ねて母校にお立ち寄りください。そして、いまの後輩たちの姿を見てやってください。模様替えした経済学部ばかりではなく、かならず新しい何かを見つけることができると思います。そこでは、教員が皆さんと今の四日市大学経済学部をつなぐ案内役になつてくれるはずです。



環境情報学部 の

あゆみと現在

環境情報学部長

教授 播磨 良紀

環境情報学部は、1997年に、経済学部 に続いて四日市大学第2番目の学部として設立されました。同学部は、人を中心としたバランスのとれた環境づくりをめざして、情報技術やメディア処理技術に基づき、環境問題を総合的に研究していくことを目的としています。

当初は環境情報学科1学科で、選択科目が多い自由度が高いカリキュラム構成でした。しかし、より専門性を高めていくため、従来の環境情報学科に加えて、2004年にはメディアコミュニケーション学科、2006年には社会環境デザイン学科を創設しました。さらに、2011年度入学生からは、専門性を生かす幅広い他の学科内容を学べるように教育内容を改定し、再び環境情報学科1学科として、専門では環境・情報・メディアコミュニケーションの3専攻に分かれて学ぶような構成にしました。

積極的に学ぶ学生も増え、退学生や取得単位数学生も減っています。また、座学だけでなく体験型授業も取り入れ、「入門セミナー」での環境保全実習、「伊勢湾海洋実習」「音響・映像の制作過程ライブ見学」「海外環境セミナー」などの取り組みも行なっています。

一方、環境情報学部の教員・学生による、四日市市内の二酸化窒素の測定を継続実施するなど、環境を通じた地域貢献活動も実施しています。さらに、学生主体の「四日市大学環境協働活動会議（よっかだエコ活動）」でも、地元の清掃活動やエコフェアへの参加などで地域とのつながりを深め、またケーブルテレビCTVでの教育番組制作成にも関わっている学生たちもいて、学生による地域貢献活動も盛んです。

今後も環境情報学部は、さらなる教育内容の充実をめざし、そして地域と結びついた活動を進めていきます。環境情報学部は大学院進学者も多く、研究面の充実も求められていますので、共同研究の実施や各教員の研究が深められるような取り組みも考えていきたいと思っています。



総合政策学部 の

あゆみと今後の展望

総合政策学部長

教授 松井 真理子

総合政策学部がスタートしたのは2001年4月です。21世紀になつて誕生した学部であり、総合政策学部のために新築された9号館は、三重県のバリアフリーまちづくり適合証が掲げられる、「21世紀は人権の世紀」を象徴する建物です。

スタート当時のキャッチコピーは「まちづくり学部」でした。設立当初は地方自治を専門にする教員が多く、四日市市、桑名市等で行われているまちづくり活動に、学生と共に取り組むようになっていったものです。今日、活動はより広範囲になっており、四日市市内はもちろん、三重県南部や県外にも学習の場が広がっています。

四日市市職員の方々に講師に迎える「まちづくり研究」(県議会や市議会の議員の皆様を講師に迎える「地方議会論」は、学部発足以来継続して開講しています。さらに、大四日市祭りに参加する「祭りともちづくり」、三岐鉄道と連携した「鉄道ともちづくり」、「ご当地グルメとして定着した四日市」とんてきを題材にした「食ともちづくり」、地域で活躍するNPOを招く「NPO論」など、

ど、地域と連携した多彩な授業が開講されており、「まちづくり学部」の面目躍如といつたところです。

2006年度から、「地域政策コース」「スポーツ政策コース」「国政政策コース」の3つのコース(専門科目群)を設置しました。これによってスポーツ推薦で入学する学生が増え、総合政策学部の雰囲気は設立当初に比べてかなり変わりました。スポーツクラブで活躍する学生たちは、明るく元気で、チームプレイの訓練によって、今日の若者が一般に低いと言われるコミュニケーション力に優れています。このため地域の企業等からも歓迎され、就職率は常に3学部トップです。学部として公務員養成にも力を入れています。スポーツの経験を生かして警察官や消防士には毎年合格者を出しています。

総合政策学部は、これからも地域に学び、地域の発展に寄与する学部として、多彩な活動を展開していきます。教員一同、心を一つに取組みますので、同窓生の皆様も、どうか協力いただきますようお願いいたします。



同窓会設立20周年 記念パーティー開催



去る、6月9日、四日市都ホテルにて同窓会設立20周年記念パーティーを開催しました。宗村学長をはじめとした先生方にお越しいただき、総勢150名からなる盛大な会となりました。同窓生の出席者も、1期生から、この春に卒業を迎えた20期生までと世代を超えて幅広くお集まりいただくことができました。久しぶりの恩師との再会や、旧友との再会で、大学時代の思い出話や、近況報告などの話題で、楽しいひと時を過ごしていただいたようです。



宗村学長による祝辞



岩崎学長補佐の乾杯



参加者の声

川端 宏哉

卒業して十数年経過しまして、四日市大学の存在が気になりはじめて同窓会総会・パーティーに参加させていただきました。四日市大学を中心とした地域貢献や様々な交流が図れると良いと思います。

伊藤 真也

社会人となり、本大学の卒業生と会うこともなくなり、また人間関係（人付き合い）が稀薄になりつつある今の時代に、こういった催しをされることは大変貴重であり、また忘れかけた人としてのあり方を思い出させてもらえる体験でした。

水野 幹也

この度、会社の人事異動により縁あって四日市に転勤して参りました。今回、同窓会に初めて参加させていただきました。四日市大学に今後何らかの力になれたらと思っております。

植田 潔

とても楽しかったです。

ボス

本日は素敵な同窓会をありがとうございました。これは素敵な同窓会をありがとうございました。PS.低周波治療器ありがとうございました。

岩谷 貴章

楽しかったです。久しぶりに皆さんとお会いして、もっと長い時間いたかったです。

ダーマ

この同窓会に参加して、先生たちとの久しぶりの語らいや、初めての先輩たちとの交流を楽しませていただきました。日ごろの生活で疲れた心が洗われたように思います。そして司会者がカミカミでかわいかった（笑）。

もっちゃん

5期生ということもあり、同窓生が少なかったですが、先生方にお会いできて楽しく過ごせました。ありがとうございました。

吉崎 智広

10数年振りになりますが、久々に職員の方や先生方にお会いできて、楽しい時間が過ごせました。

ニッシー

今日はたくさんの先輩と色々な話をさせて頂き、すごく人生勉強になりました。

斉藤 知仁

楽しい一時をありがとうございました。

ひろみ

久しぶりに先生や同級生と会えて楽しかったです。また参加したいなと思います。

ラムネ

お世話になった先生方やゼミの仲間と会えて久しぶりに学生の頃を思い出しました。この気持ちを新たに日々の仕事にがんばっていこうと思いました。とても楽しいパーティーをありがとうございました。

大橋 芳昭

初めての同窓会でしたが、立派な会でした。

人間たれ

2007年度入学生参加少ないぞ！みんなで盛り上げようぜ！

紙谷 和宏

明るく、人の集まる機会を頂いた事にまずは感謝いたします。次もまた呼んでいただければ幸いです。最後に：抽選当たりだった〜！

四日市大学に舞い降りた

漆黒の墮天使(笑)

久々に四日市魂が目覚めました。

藤川 義幸

15周年に続いて今回も参加させて頂きました。卒業してから初めてお話しした同期生の方もいて楽しかったです。次回も必ず参加します。ありがとうございました。

新井 美紀子

20周年、祝感激です！学校は卒業しても一生、新しく知ったり学ぶことが多いというのは本当だと思います。いつも新鮮な気分です。（気持ちで）

加藤 大典

盛大なパーティーで、多くの同窓生と再会できて楽しかったです。これからも、四日市大学がますますの発展を重ねていくことを希望しております。

松浦 浩之

また愛知支部の同窓会もやってください。先生方や同期・先輩・後輩、いろんな人と話ができて良かったです。

サッカー大好き

20周年パーティーで先生方に会えてまた30周年パーティー、40周年パーティーと行って欲しいと思いました。

AW

次回も楽しみにしております。

酒井 健司

本日は良いひとときを過ごすことができましたことに感謝しています。5年後の同窓会を楽しみにしています。

たくさんさんのメッセージありがとうございました。

紙面の都合上、編集、割愛しておりますことを、お許しください。

頑張ってます、同窓生

経済学部1期生

須藤 綾
(旧姓 水野)

私が1期生として四日市大学に入学したのは、1988年の4月でした。
あれから約24年の月日が流れ、時の経つ早さを痛感しています。

当時は設備も今ほど充実していませんでしたが、先生も学生も自分達が一から何かを作りあげていく、という進取の気風があふれていました。

ゼミの教授からは大きな課題を与えられ、「あなた達で考えなさい」と言う指導を受けました。

当時は難解に感じましたが、実社会に出ると、自ら考え行動することが多くなり、その時のご指導のおかげだと思っております。

このような大学時代に得た経験は、今の仕事等に非常に大きく影響しています。

現在、私は母校に近い、三重銀行大矢知支店で支店長をしております。

私が未熟である分、明るく、元気で、しっかり者揃いの支店職員12人に支えられながら、ともにお客様に信頼される銀行を目指して頑張っています。

入行以来約17年、お客様のお宅を直接訪問する渉外係として働いてきましたが、仕事をしていたら知り合えなかった様々な業種や年令の方とめぐり合うことが出来私にとっては、とても貴重な経験でした。

仕事で緊張する時間も多分、仕事が終われば羽を伸ばしたりもしています。

会社の仲間や知人と美味しい物を食べ、



美味しいお酒を飲み、おしゃべりをしたり、休日は家族で旅行やドライブに出掛けたりして、適度なストレス発散をしながら過ごしています。

仕事柄、四日市大学の近くを通ることがよくありますが、通る度にたくさんさんの思い出が甦ります。

8000人を超える同窓生で、より一層の交流が出来れば、と思っております。

最後になりましたが、この原稿を書いている最中に、大変お世話になった、ゼミの教授である植田先生の計報を耳に致しました。

植田先生との出会いに感謝するとともに、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

第7回 ゴルフコンペ

恒例の同窓会企画となった、ゴルフコンペを去る、9月30日に鈴鹿の森ゴルフクラブにて開催いたしました。当日は、台風17号の接近するなかでのスタートとなりました。

ハーフ(9ホール)を終え、昼食後、後半のスタートとともに雨風が強くなり、協議の結果、プレー継続を断念し、前半のスコアによるダブルペリアでの方式に変更しました。結果は次の通りです。

順位	プレイヤー名	OUT	IN	GROSS	HCP	NET
1位	優勝 井高 和由	44	0	44	9.6	34.4
2位	準優勝 加藤 寛裕	44	0	44	8.4	35.6
3位	江崎 裕	44	0	44	8.4	35.6

参加者の声

柴田 宇

毎年参加しています。四日市大学からプロゴルフファーストを誕生することを願っています。早くシングルになれるよう頑張っていきたいです。まずは100を切るように日々練習するんですが、なかなか上達しないなあ。

20Kae

来年は優勝したい。

KM

大会2連覇をねらいましたが台風17号に水を差されたかたちとなり残念です。あつでも準優勝でした。

伊藤 幹大

久しぶりにコンペに参加しましたが、楽しくゴルフをさせてもらえました。

佐々木周平

雨がすごかったけど楽しかったです。



井高 和由

ゴルフ場を貸し切つてやれる様になんばつて同窓会をもちあげましょう。

ピナ

若いうちにゴルフは覚えましょう。

江崎 裕

思い出に残るラウンドになりました。

高田

毎年、同窓会のみなさんと、楽しくプレーさせてもらっています。ゴルフをプレーされる方は、ぜひ参加をお待ちしております。

四日市の石川遼

サナチンもつと練習しろ！

SH

来年こそ100切るぞ!!そして優勝だあ!!

総合政策学部 学部同窓会 開催

今年も総合政策同窓会(第3回)を2012年9月1日に開催しました。
今回も多く卒業生や社会人学生の卒業生、先生方が参加してくれました。前回参加してくれた卒業生の人たちにも協力いただき、そこから更に若い卒業生も参加してもらえようになり、年齢の幅が広がりとても楽しい同窓会にすることができました。

今回、同窓会を開いた中で、提案として来年は卒業生それぞれの学年に幹事の代表をしていただき、更に多くの総合政策学部の卒業生で同窓会をしようということになりました。そうすれば更に総合政策学部としての輪も広がり、在学中の学生さん達との交流も持て、学部全体で総合政策学部を盛り上げていけると思います。

そこでは来年の同窓会に向けて参加したい方はお気軽に左記のアドレスまで連絡をください。来年も皆さんで楽しい同窓会を作っていけたらと思います。

総合政策学部同窓会幹事一同

アドレス: dousoukai.y.u@gmail.com

来年の開催予定

日時: 2013年8月24日

場所: 四日市



平成24年度同窓会成績優秀者奨学金授与

今年度も、本会の事業のひとつである「同窓会成績優秀者奨学金」の授与式が、平成24年10月31日に行われました。

これは、学業に優れた学生に対して、一層の研鑽に努め、経済的負担を軽減するため、平成15年度より始めたものです。

当日は、本会 佐藤副会長より、成績優秀者へ奨学金5万円が授与されました。

今回の表彰者は左記の4名です。

●経済学部 吉田 圭 (経済学科)

●環境情報学部 村澤 大輔 (メディアコミュニケーション学科)

伊藤 圭介 (環境情報学科)

●総合政策学部 伊藤 弘人 (総合政策学科)

今後とも皆さんのご活躍を期待しています。



平成24年度同窓会総会報告

平成24年度総会が平成24年6月9日に開催されました。
以下の内容が審議され、可決されました。

◆平成24年度役員について

◆平成23年度事業報告

- ・同窓会会報の発行
- ・同窓会奨学金制度
- ・同窓会会員の懇親事業
- ・同窓会情報の発信
- ・同窓会会報の充実
- ・同窓会会員の懇親事業
- ・同窓会会報の発行
- ・同窓会奨学金制度
- ・同窓会会員の懇親事業
- ・同窓会情報の発信
- ・同窓会会報の充実
- ・同窓会会員の懇親事業
- ・同窓会会報の発行
- ・同窓会奨学金制度
- ・同窓会会員の懇親事業
- ・同窓会情報の発信

◆平成23年度決算

平成23年度四日市大学同窓会決算書 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

(単位: 円)

収入の部			
費 目	予 算	決 算	備 考
会 費	3,105,000	3,060,000	平成23年度卒業生 204名分
雑 収 入	25,000	14,358	普通預金・定期預金利息
前年度繰越金	38,199,685	38,199,685	平成22年度繰越金
収入の部計	41,329,685	41,274,043	
支出の部			
費 目	予 算	決 算	備 考
消 耗 品 費	20,000	15,120	事務用品(宛名ラベル他)
旅 費 交 通 費	10,000	0	
通 信 運 搬 費	450,000	396,963	後納郵便代・事務局電話代・懇親会案内状送付
印 刷 費	50,000	51,450	懇親会ハガキ印刷代
会 報 発 行 費	1,200,000	918,748	会報・総会案内・封筒・送料・保護シール等一式
会 費	103,500	100,815	暁学園連合同窓会会費
渉 外 費	100,000	88,293	会議費等
卒業記念品費	395,000	381,780	卒業記念品(印鑑:@1,890)
母 校 協 業 力 費	3,500,000	2,467,200	無線LAN環境整備費用・食堂改修費用
HP 管 理 費	30,000	33,600	外部サーバー費用(4-10月分)
奨 学 費	300,000	250,000	成績優秀者奨学金@50,000×5名分
留 学 生 同 窓 会 基 盤 構 築	50,000	0	
支 部 運 営 費	50,000	0	
雑 費	200,000	196,219	会員懇親企画費用・水槽管理費用
期 末 未 払 金	0	△ 756,190	20周年記念(郵送料・印刷代)卒業記念品代
次年度繰越金	34,871,185	37,130,045	
支出の部計	41,329,685	41,274,043	

◆平成24年度事業計画

- ・同窓会会報の発行
- ・同窓会奨学金制度
- ・同窓会会員の懇親事業
- ・同窓会情報の発信
- ・同窓会会報の充実
- ・同窓会会員の懇親事業
- ・同窓会会報の発行
- ・同窓会奨学金制度
- ・同窓会会員の懇親事業
- ・同窓会情報の発信
- ・同窓会会報の充実
- ・同窓会会員の懇親事業
- ・同窓会会報の発行
- ・同窓会奨学金制度
- ・同窓会会員の懇親事業
- ・同窓会情報の発信

◆平成24年度予算

四日市大学の沿革と同窓会のあゆみ

1988 (S63) 年	4月	四日市大学(経済学部)開学
1989 (H1) 年	11月	四日市大学とカリフォルニア州立大学ロングビーチ校が学術交流協定締結
1989 (H1) 年	2月	四日市大学論集第1巻1号創刊
1989 (H1) 年	5月	校章制定
1989 (H1) 年	2月	中国天津市・南開大学と学術交流協定締結
1989 (H1) 年	5月	校友会発足
1990 (H2) 年	6月	教育後援会発足
1991 (H3) 年	7月	第1回海外語学研修(アメリカ・カリフォルニア州立大学ロングビーチ校)
1992 (H4) 年	4月	学会発足
1992 (H4) 年	10月	体育館竣工(アリーナ・トレーニング室等)
1992 (H4) 年	3月	第1回卒業式
1993 (H5) 年	3月	同窓会発足
1994 (H6) 年	4月	学生駐車場拡張整備 420台収容
1994 (H6) 年	9月	武道館竣工
1995 (H7) 年	4月	クラブハウス新築及び第2グラウンド造成(野球場)
1995 (H7) 年	11月	学生食堂増築
1996 (H8) 年	3月	同窓会報創刊
1997 (H9) 年	9月	テニスコート移転完成(アスコート2面・グリーンサント2面)
1997 (H9) 年	4月	総合グラウンド整備
1999 (H11) 年	4月	四日市大学学旗・学歌「光と風と」制定
2000 (H12) 年	9月	JR・近鉄富田〜四日市大学間通学定期バス開通
2000 (H12) 年	4月	四日市大学情報センター(図書館)落成
2001 (H13) 年	9月	四日市大学環境情報学部開設
2001 (H13) 年	4月	学生食堂増築
2002 (H14) 年	9月	第2代学長に宗村南男理事長が就任
2002 (H14) 年	4月	学生駐車場拡張整備 640台収容
2003 (H15) 年	3月	前四日市大学学長・城島國弘逝去(3月9日)
2004 (H16) 年	9月	国際環境規格ISO14001の認証取得
2004 (H16) 年	4月	四日市大学総合政策学部開設
2004 (H16) 年	10月	実験実習棟竣工
2006 (H18) 年	4月	四日市大学とオーストラリアクイーンズランド大学が学術交流協定締結
2007 (H19) 年	12月	同窓会設立10周年記念パーティー開催
2007 (H19) 年	4月	四日市大学に直通高速バス運行開始
2008 (H20) 年	4月	四日市大学と北京大学が学術交流協定締結
2009 (H21) 年	11月	愛知支部設立
2009 (H21) 年	7月	グラウンド観覧席完成
2009 (H21) 年	11月	新クラブハウス完成
2009 (H21) 年	4月	イングリッシュサポーターラウンジ(ESL)設立
2010 (H22) 年	4月	同窓会設立15周年記念パーティー開催
2010 (H22) 年	9月	第1回同窓会ゴルフコンペ開催
2010 (H22) 年	10月	モンゴル・エコアジア環境大学と学術交流協定締結
2010 (H22) 年	3月	留学生同窓会開催
2010 (H22) 年	10月	四日市大学研究機構設置
2010 (H22) 年	4月	関孝和数学研究所(四日市大学研究機構)設置
2010 (H22) 年	10月	サステイナビリティー研究所(四日市大学研究機構)設置
2010 (H22) 年	10月	公共政策研究所(四日市大学研究機構)設置
2010 (H22) 年	10月	愛知支部懇親会開催
2012 (H24) 年	11月	同窓会設立20周年記念パーティー開催
2012 (H24) 年	6月	第2テニスコート完成

四日市大学同窓会会員数の推移 (単位:人)

卒業年月	経済学部		環境情報学部		総合政策学部		合計	
	人数	累計	人数	累計	人数	累計	人数	累計
1992年3月	433	433					433	433
1993年3月	341	774					341	774
1994年3月	322	1,096					322	1,096
1995年3月	331	1,427					331	1,427
1996年3月	449	1,876					449	1,876
1997年3月	478	2,354					478	2,354
1998年3月	454	2,808					454	2,808
1999年3月	344	3,152					344	3,152
2000年3月	377	3,529					377	3,529
2001年3月	390	3,919	234	234			624	4,153
2002年3月	386	4,305	228	462			614	4,767
2003年3月	361	4,666	230	692			591	5,358
2004年3月	299	4,965	245	937			544	5,902
2005年3月	175	5,140	189	1,126	93	93	457	6,359
2006年3月	156	5,296	140	1,266	61	154	357	6,716
2007年3月	142	5,438	132	1,398	57	211	331	7,047
2008年3月	104	5,542	126	1,524	50	261	280	7,327
2009年3月	122	5,664	85	1,609	38	299	245	7,572
2010年3月	97	5,761	74	1,683	28	327	199	7,771
2011年3月	73	5,834	67	1,750	61	388	201	7,972
2012年3月	88	5,922	61	1,811	52	440	201	8,173

四日市大学同窓会 マスコットキャラクター 名前:よんゾ〜

母校四日市大学のロゴマークがある日突然変型!なんと象の顔になってしまいました。

これは、大学を卒業し、その後、全国のそれぞれの場所で活躍する卒業生を、その、長〜い鼻を利用していつまでもひとつに繋ぎ止めておくためだったのです。

それ以来「よんゾ〜」は、同窓会の目的である「同窓会会員の連絡を密にすると共に、相互の親睦を深め、また母校四日市大学の発展に寄与する」の象徴とされています。



光と風と
作詞 水木ひろし
作曲 桜井 順

一風よ吹け吹け 西ひがし
空はかぎりなく 澄みわたり
鈴鹿の山脈 伊勢の海
歴史は宿る 文化の港
四日市大学 われらが光

二鐘は鳴る鳴る 明日へむけ
いのち澆刺の 夢を乗せ
青春という名の 船が出る
世界へ開け 文化の港
四日市大学 われらが光



懐かしの先生・職員の方は、今

卒業生の皆さん、こんにちは

経済学部 特任教授 河崎 亜洲夫

四日市大学の卒業生の皆さん、お元気でお過ごしのことと存じます。私が、四日市大学にお世話になったのは、1990年の4月からです。

時代はバブル景気最後の年で、駐車場には立派な車で通学する学生諸君もあり、都ホテルでの卒業謝恩会では、煌びやかな衣装の女子学生が印象的でした。新設校のため心配された就職も、バブル期の人手不足の余熱があり、全体的に好調でした。今から思うと良い時代でした。

四日大の授業の特色の一つは、少人数のゼミ教育ですが、当初の6年程は4号館のゼミ教室で肩を寄せ合って授業を行っていました。ゼミ生の諸君と四日市周辺へ工場見学にいったり、飲み会を開いたり、また夏休みにゼミ合宿で旅行に行ったことなどが懐かしい思い出になっています。

2000年代以降は、グローバル化の流れを反映して、私のゼミでも留学生が増えました。見知らぬ異国に来て、生活費や授業料も自らのバイトで稼ぎ出す多くの留学生諸君に幸多かれと祈ります。彼らが、日本の良さを理解し、親日家として生きていってくればと強く願う次第です。

日本のバブル経済が崩壊して20年余りとなり、この期間は「失われた20年」と言われる低成長の時代でした。企業や大学を取り巻く環境も厳しいものとなりました。しかしここで踏ん張りぬくことが大事だと思えます。卒業生諸君も社会の中堅・若手層として、益々ご健闘される事を心から祈念します。



ありがとう、歴代のゼミ生諸君・諸姉

環境情報学部 特任教授 新田 義孝

新田ゼミ卒業生のみなさん、あなた方に少しでもお役にたてたとしたら、生きること自信をもち、一生の友人を得て、卒業して行ってくれたことだと少々その成果にうぬぼれています。

2年生でのディベート、3年生での海外研修(3期生に始まったクイーンズランド大学等での環境スクールは隔年実施で2012年をもつて最終回を飾りました)、エネルギー施設見学、英語特訓と大学院進学の輝かしい実績。どれもこれも皆さんが期待にこたえて下さったおかげです。

また、地球環境論・資源エネルギー論の講義を受けて下さった方々にも深くお礼申しあげます。1期生から3期生までの間には、某東京六大学の一つで同じ講義をして、同じ内容の期末試験を行い、平均点も満点を取る率も本大学の方が高かったことを、誇りに思い、皆様にもそのことをお伝えしました。

入学試験は易しいかも知れませんが、社会人としての競争力を充分身につけて卒業して行つたみなさんの実社会での活躍ぶりを、大変誇りに思っています。



北海道・飲み放題・東日本大震災

総合政策学部 教授 鬼頭 浩文

1993年に四日市大学に着任して20年がとうとうとうとうあります。最初に教えた学生は、そろそろ40歳になるというところで……。結婚とか子供の入学の知らせが届くわけです。経済学部の頃を振り返ると、そう、皆で同じパソコンを購入して卒業論文を書きました。論文を提出して期末試験が終わった頃、毎年3世代のゼミ合同で真冬の北海道にスキー旅行したことを思い出します。経済学での「参入します」「生産量は……」と意思決定するゲームは、今でも授業で実施しています。また、居酒屋の経営を想定した、食べ放題・飲み放題の経済学も取り上げています。

総合政策学部に移つてからのゼミの思い出といえば、やはり大学祭の模擬店でしょうか。たこ焼きの屋台は今年も出しました。四日市や桑名でイベントを開催したことも思い出します。最近では、昨年の大規模災害を受けて、総合の学生を中心に東北などにボランティアに出かけています。もう14回を数え、一般人を含めると約500人と被災地で汗を流しました。

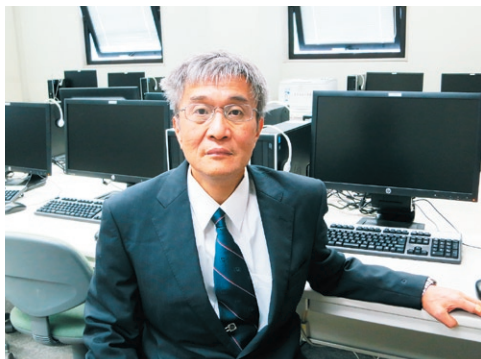
ホームページで検索していただければ、最新の話題も掲載しています。大学にも遊びに来てください。



四日市大学とともに歩んで

経済学部 准教授 熊澤 光正

私が四日市大学に赴任したのは、開学2年目の34歳のことでした。昭和はすぐに平成になり、その年に子供が生まれました。その子も来年には社会人です。自分とは言え、いつの間にかアラカン世代です。講義も初めは手探りで、前の週にノートを作つて、教えるという自転車操業のような状態でした。私の専門はトヨタ生産方式であることは皆さんご存知の通りです。当初はオイルショックや、戦後の話をして学生皆さんに違和感がなかったのですが、今の在学生にとっては、近代史の中の出来事になってしまいました。講義も時代の変化に合わせてKAIZENしてきました。コンピュータ教室も当初はSASあるなど拡充してきました。データ解析も当初はSASでしたが、2006年に最新のフリーソフトのR言語を利用することにして、英文のホームページを参考に自分も勉強しながら講義を始めました。講義や研究も25年近くやっていると、それなりにまとまってきた、いつしかすべての講義が自分の書いた書籍でできるようにしました。機会があったらアマゾンで見下さいね。



関孝和数学研究所を設立しました

環境情報学部 教授 小川 束

同窓会創立20周年をお祝い申し上げます。同窓会会員の皆さんはそれぞれの人生を逞しく歩まれていることとします。わたくしは四日市大学に赴任して来年には四半世紀を迎え、大学創立時から教職員としては今や少数派となりました。

赴任当時わたくしは数学や情報処理の研究をしておりましたが、川島町の神社にある江戸時代の算額（数学の問題が書かれた額）の調査を依頼されたのを契機に、江戸時代の数学の歴史について研究を始め、まもなく25年になります。3年前の2009年には、公私にわたって交流のできた全国の研究者の方々の協力を得て、四日市大学に関孝和数学研究所を設立することができました。関孝和は江戸時代を代表する数学者で、その没後三百年を記念してその名を付したのです。この研究所は数学や数学史の研究のほか、数学教育の研究、そしてカンボジアの数学教育支援を目標としています。

研究所では一般の方を対象とした講演会も開催していますので、機会があれば母校への訪問も兼ねてご参加ください。お待ちしております。



四大は今も昔も君次第

コミュニケーションカレッジ課長 松本 和彦

私は、四日市大学が開学した1988年の1月に採用されました。配属されたのは学生課でしたが、当時は開学準備に忙殺され、部署の垣根を越えてスタッフ全員が他部署の業務にも携わっていました。

それでは、私にとって非常に感慨深い開学年を振り返ってみることとする。遠望する鈴鹿の峰々の芽吹きが本学に新学期の到来を告げ、進取の気概に富んだ記念すべき1期生が入学してきました。学事暦がめくられ、各種講義の開講とともに課外活動も活性化し、6月時点で早くも21の学生団体が設立されました。時の移ろいは速く、キャンパス中庭の植栽が秋色に彩られると、『四大祭88』が盛大に開催されました。テーマは、「大学祭の成否は、主役の学生次第」との意を込めた「初めの一步は君四大」というとても秀逸なものでした。開学年はとにかくめぐるしく、まさに光陰矢のごとしでした。

本学も開学して二十有余年になりましたが、最近では学生気質も変容し、自主性がやや希薄になった感がありますが、税理士・気象予報士等有能な人材を輩出しています。大学職員として、同窓生のご活躍にエールを贈ります！



在学中お世話になった先生からのメッセージ

2013年4月

四日市大学経済学部が生まれ変わります。

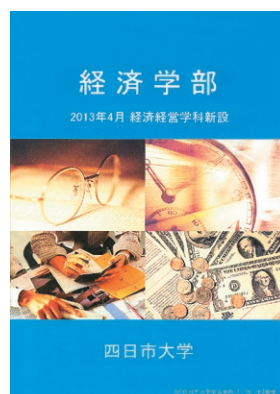
経済経営学科新設

2013年4月、経済学部には経済経営学科が誕生します。

経済学部は、1988年の四日市大学開学設置以来、経済学科では理論的知識と実務能力を兼ね備えたエコノミストの養成、また、経営学科では地域社会に活動基盤を置く企業経営者、特に中小企業経営者の養成をそれぞれの教育目標としてきました。経済学科と経営学科の教育内容を濃縮し、新時代のニーズに応える新たな教育内容を加味するため、経済経営学科を新設することになりました。

新学科では、「現代経済コース」、「国際地域コース」、「経営会計コース」の3コースを設置し、コース主導の教育・研究を行います。これまでの経済学科および経営学科の教育目標を継承しつつ、学士（経済）および学士（経営）の2つの学士号が引き続き付与できるようにカリキュラムが工夫されています。

詳細は、経済経営学科特設ホームページやパンフレットをご覧ください。



●現代経済コース

経済学の基礎知識の習得と、経済学の専門分野である流通・金融・労働・福祉・環境経済などの知識の習得を目標とし、その際インフォメーション・アンド・コミュニケーション・テクノロジーや情報学の進歩をふまえ、こうした領域での技能・知識の獲得に軸足を置いて学んでいきます。

●国際地域コース

地域と世界の両側を見据え、フィールドワークなどによる地域の実情把握と歴史や理論に基づく国際情勢の把握を軸に、現場での問題発見能力と問題解決能力を習得するための問題解決志向の教育・研究を行います。

●経営会計コース

経営に関する基礎から、経済市場で求められるビジネスの専門能力の育成を目指します。特に簿記、FP（ファイナンシャル・プランナー）、販売士などの資格取得をひとつの目標にします。また、このコースでは、一定の条件を満たす学生に対して税理士資格を目指す「プロフェッショナル・アカウタント」税理士養成プログラムを併設しています。

経済経営学科特設ホームページ <http://www.yokkaichi-u.ac.jp/shingakka/top.html>

◆◆◆四日市大学 平成25年度入試概要◆◆◆

募集学科

経済学科	経済経営学科(2013年4月新設)
環境情報学部	環境情報学科
総合政策学部	総合政策学科

入試日程

推薦入試

推薦B日程	12月15日(土)	一般推薦、自己推薦、クラブ推薦
推薦C日程	3月13日(水)	クラブ推薦

学力入試

学力A日程	2月 1日(金)	2科目入試
学力B日程	2月22日(金)	2科目入試
学力C日程	3月13日(水)	1科目入試

大学入試センター試験利用入試

前期日程	出願期間：1月10日(木)～1月31日(木)
中期日程	出願期間：2月 4日(月)～2月21日(木)
後期日程	出願期間：3月 1日(金)～3月12日(火)

AO入試(随時型)・社会人入試

出願期間：平成25年3月21日(木)まで随時

四日市大学入学試験特待生について

- 一般推薦、学力および大学入試センター試験利用入試で特待生(I種またはII種)を採用します。
- 特待生として採用された場合は、授業料等(授業料・教学費・教育充実費)の50%(I種)または30%(II種)を減免します。
- 入試の詳細につきましては、平成25年度入学試験要項でご確認下さい。

学 部	奨学金減免額		特待生定員
	I種	II種	
経 済	435,000円	261,000円	30名 (I種、II種 合わせて)
環境情報	482,500円	289,500円	
総合政策	482,500円	289,500円	

- なお、この奨学金は学内の他給付型奨学金制度と併用して受け取ることはできません。
- 特待生対象期間は原則として、在学4年間とし、2年次以降は別途定める成績優秀者奨学金制度に従うことになります。

資料請求・お問い合わせ

四日市大学 入試広報室

〒512-8512 四日市市萱生町1200
TEL:059-365-6711 FAX:059-365-6630
E-mail: nyushi@yokkaichi-u.ac.jp

f facebook

<http://www.facebook.com/YokkaichiU>

卒業生への就職支援について

四日市大学キャリアサポートセンターでは、卒業生の皆さんへの就職支援を行っています。履歴書やエントリーシートの添削、求人ファイルの閲覧や就活本の貸出し、また希望する就職に対する就職相談（要予約）も実施しています。お気軽にお越しください。

就職活動状況

四日市大学就職率：94.2%

（全国4年制大学の就職率平均93.6%）

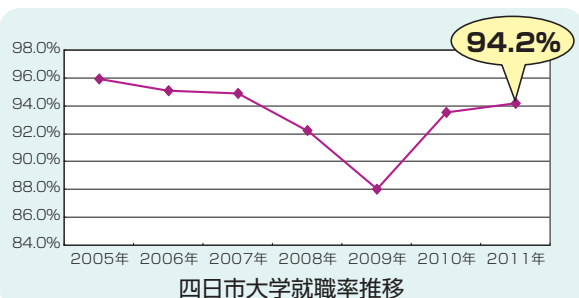
四日市大学の2012年3月卒業生の就職内定率は、全国平均（93.6%）を上回る94.2%でした。昨今の就職不況下であっても、確実に内定を獲得して高い就職率を達成しています。

四日市大学の学生は、1年次からのキャリア教育で、一人ひとりが希望にそった職業観・勤労観を醸成しながら学生生活を過ごしており、その効果から3年次になると真摯な姿勢で就職活動に臨んでいるという点が特徴的です。

その結果、三重県内にある全大学の就職率平均92.9%と比較しても、改めて本学が就職に強い大学であることを証明しています。

平成23年度の主な就職先（順不同）

赤福、辻商事、ネットトヨタノヴェル三重、マックスバリュ中部、松阪ハム、伊勢湾防災、フジトランスコーポレーション、サトレストランシシステムズ、佐藤製作所、マキテック、三幸、マルタカ水産、トピア、アミカン、岡村、サノプランニング、陸上自衛隊、コメリア、三重平安閣、生川倉庫、丸一、中部製罐、長印、イセツト、トヨタレンタリース、内外製粉、マルフク食品、徳島インディゴソックス、四日市ミートセンター、海津市消防士、岡設計、山田商会、山路工業、トランスシテロジステイクス中部、北勢ダイキャスト工業、東祥、アツミテック 他



コミュニティカレッジだより

コミュニティカレッジの各種講座をたくさんのお客生の方も受講され、自己研鑽やスキルアップにお役立ていただいております。これからも多くの方々のご受講、心よりお待ちしております。

※お客生の皆様には、**受講料2割引**の特典があります。

▼2013年2・3月開講予定講座 ★赤字は、新規開講予定の講座です

教養・健康	6種9講座	写真・絵画・三味線・話し方・お金・陶芸 社交ダンス・ カルトナーージュ
英会話	12講座	入門～上級、こども英会話
語学講座	5ヶ国語19講座	中国・フランス・スペイン・ドイツ・韓国
パソコン	5講座	入門～応用・デジカメ講座

カルトナーージュ入門

【講座内容】オリジナルキットを使つての作成や、厚紙の切り方、布の貼り方、色合わせ等基礎から学びながら簡単でもステキに見える作品を作ります。まずは平面作品から始めます。月に1回だけ気分のリフレッシュのため、心豊かになるための趣味の時間を作ってみませんか？



百中 久美子（ももなか くみこ）

はじめまして百中です。カルトナーージュとはフランスの伝統的手芸です。厚紙にお好きな布や紙を貼って、ステーションナリー、アクセサリー、インテリアキッチン分野などの作品を実用として、又はプレゼントにしたりといろいろな用途で楽しんでいただけます。

曜日・時間 火曜 13:00～16:10

講座日程 2/5、3/5

対象 カルトナーージュを初めて
知られた方、興味を持たれた方

受講料 6,400円

材料費 500円×2回



講座番号：1302132

お問い合わせ先

四日市大学コミュニティカレッジ 〒512-8512 四日市市萱生町1200 TEL:059-365-6615 FAX:059-361-0770

E-mail : caeb@yokkaichi-u.ac.jp <http://www.yokkaichi-u.ac.jp/caeb/>

■営業時間 火曜～金曜・9:30～17:00、土曜・8:00～15:00 ■定休日 日・月曜日

四日市大学の社会連携活動

四日市大学環境情報学部教授
理事長特命補佐(地域連携担当) 千葉 賢

日本社会は地域の時代を迎えようとしています。このような中で、「世界を見つめ地域を考える」をスローガンとして掲げる四日市大学が地域社会へ果たす役割はますます高まってきたと言えるでしょう。実際、四日市大学や大学関係者の社会連携活動は年々活発になり、その内容は多岐に及ぶようになって参りました。この度、それらの活動をまとめた四日市大学社会連携報告書(平成23年度版)を公表しました。大学ホームページからもダウンロードが可能ですので、是非ご覧ください。この中に記載されている社会連携活動の主なものを挙げれば、公開講座・授業(年間60回以上)、高大連携授業(年間50回以上)、各種の地域おこし・地域発見活動(トシテキ、Movie Zoo、サンタ電車など)、社会福祉活動(市民社会研究所、地バト、ボランティア部など)、地域との共同研究事業(研究機構、伊勢竹鶏物語など)、環境保全活動(十四川保全活動、鈴鹿山脈ブナ林調査、よっかだい、エコ活動など)、生涯学習(コミカレなど)、教養番組提供(CTVやネットで放送中)などがあります。この紙面ではご紹介できないほどの多彩さです。

学生団体による社会連携活動も着実に発展してきました。学生ならではの発想と行動力が魅力で、地域や行政の方々から期待され、協力要請も増えてきています。このような活動は学生が社会に触れ合う絶好の機会であり、視野を広げるチャンスでもあります。より多くの学生が活動に参加できるように大学として支援することはとても重要です。

このように社会連携活動が活発化してきたと言っても、積極的な関わりを持つ四日市大学の教職員と学生はまだ一部に過ぎません。今後、より一層多くの人たちが社会連携活動に興味を持ち参加することで、大学と地域社会のつながりが深まり、その結果として、本当の意味での「地域の大学」となり、大学の存在価値が高まると考えられます。同窓会の皆様も、機会があれば我々と一緒に地域社会に役立つ活動を行なうて参りましょう。どうぞ、宜しくお願い申し上げます。

名誉教授の 称号を授与

四日市大学名誉教授の称号が、6月6日付で、谷口 優前教授・永戸正生前教授・田中正興前教授・北島義信前教授に授与されました。



異動通知のお願い!!

会員の皆様方の身上に異動が生じた時には、必ず下記の葉書を投函ください。

訃報



四日市大学名誉教授
元経済学部教授
元経済学部経営学科長
堀端 孝治氏
(享年87歳)

平成24年6月7日逝去

堀端孝治教授は愛知教育大学を経て、昭和63年の四日市大学開学時に経済学部教授としてご就任いただきました。開学時から本学の運営に多大な貢献をされ、大学の基礎を作られた方でした。平成4年には基礎科目学科長、平成9年には経営学科長を勤められました。ご専門は心理学で平成10年3月末のご退職まで「心理学」「産業心理学」「教養セミナー」などの科目を担当され、学生の教育指導にあたられました。



四日市大学名誉教授
元環境情報学部教授
前情報センター館長
植田 栄二氏
(享年74歳)

平成24年6月8日逝去

植田栄二教授は、名古屋商科大学商学部教授を経て、平成2年に四日市大学経済学部教授にご就任いただき、平成9年の環境情報学部開設時には、初代学部長を務められました。その後も渉外部長、教学部長、及び情報センター館長を歴任され、本学の運営に多大な貢献をされ、大学の基礎を作られた方でした。ご退職後、平成23年6月に名誉教授の称号が授与されました。ご専門は、経営学で平成23年3月末のご退職まで「経営学」「経営学原理」「経営環境論」などの科目を担当され、学生の教育指導にあたられました。

郵便はがき

512-8512

切手をつけて
貼ってください

四日市市営生町一二〇〇
四日市大学
同窓会事務局 行

同窓会掲示板

飲食店を始めました！

卒業して10年あまりが過ぎました。
大学時代の麻沼ゼミでの活動やソフトテニス部で汗を流したこと、大学祭実行委員会では、夜まで準備をし、「おでん」を販売したことを昨日のように思い出します。

さて、大学では経営学を学んでいたのですが、お店を出店することが夢でした。そして、この夏から桑名で、飲食店を始めました。試行錯誤の毎日ですが、楽しくお客様と接しています。

昼はランチコースを準備しています。

夜はコース料理も準備しています。予約のみでの対応になりますが、シェフの創作、ジュシーな厚切りローストビーフは最高です。厚切りローストビーフコースは、パスタ等全10品、3800円とオススメです。また、地元食材を活かした桑名名物「はまぐり」の吸い物は絶品です。

クリスマス、忘年会、新年会シーズンです。ご予約、ご来店をお待ちしております。



志賀 昭太(経済学部9期生)

伊勢ノ花天
〒511-0836 桑名市江場903-3
(桑名スギ薬局中央店より南入400m)
TEL: 0594-25-2001
会計の際に「同窓会報を見たよ」で
1名様につき100円OFF
(2013年1月末迄)



プレゼント企画！

同窓会設立20周年を記念して制作された「よんほろタオル」を会員の方20名様プレゼント！
応募方法等、詳しくは、同窓会ホームページをご覧ください。

応募に必要な「あい言葉」5年後に会いましょう。
ホームページ <http://www.yokaiichi-u.ac.jp/dosokai/>



名簿作成の 不審電話・ダイレクトメールにご注意

最近、四日市大学や同窓会事務局の名前を騙って、住所や連絡先(電話番号)、お勤め先を聞きだす電話やダイレクトメールが増えています。

これは、大学および同窓会事務局とはまったく関係がありませんので、くれぐれもご注意ください。なお、住所が変わったときは、同窓会事務局までお知らせください。



原稿募集

皆様の会報への参加企画として、サークルやゼミなどの「同窓会のお知らせ」や「結婚しました!」「お店をしているので是非きてください。」など近況

の原稿を募集しております。

また、ご意見やご希望などございましたらお寄せください。



就業状況アンケートにご協力いただいた皆様の中から

**dyson hot+cool
ファンヒーターが
抽選で3名様に当たる!!**

さらに30名様に…

図書カード2,000円プレゼント!



～卒業生の皆様へ

ご卒業後、卒業生の皆様におかれましては、社会の様々な分野でご活躍されていることと存じます。このたび四日市大学では、卒業生の皆様に就業状況調査を実施させていただくこととなりました。皆様からお寄せいただいた情報は、昨今の就職不況下の中で就職活動を始める四日市大学の後輩の就職支援に役立てさせていただきます。

つきましては、会報に同封したアンケート用紙にご記入の上、平成25年1月31日(木)までに返信用封筒にてご返信ください。

※プレゼント抽選対象は、四日市大学同窓会会員様に限らせて頂きます。当選者発表は、賞品の発送をもって代えさせて頂きます。

編集後記

今年は同窓会設立20周年にあたり、記念号として編集いたしました。紙面の都合上、同窓生の皆様の近況、母校の情報など、たくさんの情報から、ピックアップして編集してきました。今回ご紹介できなかった情報は、同窓会ホームページや四日市大学ホームページに掲載されております。ご覧いただけましたら幸いです。

今号の発行にあたり、多くの方々にご協力をいただきました。文末ではございますが、心より御礼申し上げます。また、最後までお読みくださいました皆様に、感謝申し上げます。

異動通知

フリガナ	
氏 名	[旧姓]
学籍番号 又は卒業年度	
学部・学科	[ゼミ教員名]
現 住 所	[〒 -]
電話番号	
勤務先(任意)	
通信欄(お気付の点がございましたらご記入ください。)	

※個人情報に気になられる方は、ご面倒ですがお手持ちの封筒に本表表面の宛名をご記入いただき、切手を貼り投函ください。なお、ご記入いただいた個人情報は「四日市大学同窓会個人情報保護基本方針」に基づき厳正な使用をいたします。詳しくは本会ホームページをご参照ください。